

企業 / 事業所名	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 関西光量子科学研究所				
所在地	〒619-0215 京都府木津川市梅美台 8-1-7				
業種	量子科学技術の研究開発				
従業員（常勤）	110人（110人）				
認証歴 / 受賞歴	平成26年度～令和7年度 / 平成26年度特別賞、令和元年度優秀賞				
定期健康診断結果の提出先（実施年度）	原子力健康保険組合（令和6年度）				
がん検診受診状況 （事業申請なし）	肺がん	大腸がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん
	-	-	-	-	-
健康づくりの とりくみ	<p>組織的な運営</p> <p>QST健康経営宣言の発出</p> <p>QSTは、機構の役職員が健康増進の目標に向けて一体として活動することを宣言します。</p> <p>心と身体健康増進に積極的に取り組みます。三つの具体的な方針として</p> <p>① 「ヘルスリテラシーを向上します」について</p> <p>役職員が自律的に自身の健康の保持増進に取り組むためにはヘルスリテラシー（自分に合った健康情報を見つけ、理解し、評価し、利用する能力）の向上が必須であり、これを推進します。</p> <p>② 「組織内及び組織間コミュニケーションを向上します」について</p> <p>QST全体の統一ストレスチェックの集団分析結果からは、総合健康リスクに最も強く相関しているのは上司の支援であり、エンゲージメント（職場の一体感）もまた相関が高いことが分かりました。これらの基盤であり、生産性の向上にも直結する、組織内及び組織間コミュニケーションの向上を推進します。</p> <p>③ 「ポピュレーションアプローチを実行します」について</p> <p>集団の健康増進のためには、健康リスクの高い者に健康指導を行う従来の「ハイリスクアプローチ」だけでなく、ハイリスク予備軍を含めた集団全体への環境整備などを行う「ポピュレーションアプローチ」も行うことが重要であるとQSTは考えます。</p> <p>以上の取り組みを、QSTの役職員が一体となって実行します。</p> <p>健康づくりへの取り組みおよび安全衛生委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 「関西光量子科学研究所安全衛生管理規則」に基づき、健康づくりに関する年間の行事計画を策定し、実施している）。 「関西光量子科学研究所安全衛生管理規則」に基づき、安全衛生委員会を設置。健康管理に関する取り組みについて審議・報告が行われている。毎月開催。 				
	<p>定期的な普及啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業医による健康づくり 毎月の産業医の衛生パトロール、安全衛生委員会出席、健康づくりに関する 				

	<p>意見や指導を行っている。勤務者の健康相談に応じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 健康管理室の設置 常勤の看護師が健康相談に応じ、勤務者の健康増進を図るための取組を行っている。 • こころの健康づくり計画への取り組み メンタル不調の予防、早期発見への取り組み。職場復帰支援プロジェクト制度の活用。外部 EAP サービスによる専門カウンセラー相談（24 時間、外国語対応可能）平成 28 年度からはストレスチェックを実施するとともに、産業医や看護師の面談窓口を設けている。 • メールマガジン「健康管理室からのお知らせ」配信 ニュースで取り上げられている疾患や感染症、厚生労働省の情報、健康行事などを毎月メール配信している。 • からだの健康について 定期健康診断受診率 100%達成。生活習慣病予防への取組に力を入れている。上期健康診断において有所見者の再検査を下期健康診断でも実施している。生活習慣病健診（腹部超音波検査、眼底検査、動脈硬化度検査）を実施している。 • 感染症対策について 「インフルエンザ予防キャンペーン」ポスター掲示、メール配信で感染や蔓延の予防を呼びかけている。また、アルコール手指消毒液を随所に設置している。 • 両立支援対策 がん、疾病、育児、介護等における就業との両立への取り組み。各種の相談に対応、休暇制度や社会資源の案内。
<p>各種団体との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 京都府山城南保健所と共催で健康づくりイベントを開催 【健康づくりイベント 2025「健康づくりのサイクル」を意識しよう】 内 容：インボディ測定、筋力チェック、 食事カードバイキング、展示コーナーを作成 期 間：令和7年8月～11月 職員に対して食生活、運動習慣などの改善に係る意識向上を図った。 • 木津川市健康推進課および京都府赤十字血液センターと共催し、「献血」活動の実施。「献血とは」の概要を周知している。
<p>退職前・退職時の健康づくり指導</p>	<p>（事業申請なし）</p>
<p>健康づくり担当者の設置</p>	<p>健康管理業務 看護師、心理相談員、介護支援専門員資格 両立支援コーディネーター資格 木津川市献血推進協議会委員</p>
<p>受動喫煙対策</p>	<p>健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置を講じている。</p>

違反規定	過去5年間に重大悪質な事案により、法令違反し処分等を受けたことがない。
ホームページ	https://www.qst.go.jp/site/kansai/2737.html
メッセージ(R7)	<p>QST 関西光量子科学研究所は、高強度レーザーをはじめとする光・量子科学の研究開発を進め、地域とともに歩む研究所として健康づくりにも取り組んできました。研究業務は集中を要し負荷に気づきにくい面があるため、産業医・看護師による相談体制やストレスチェックを整備してきました。近年は京都府山城南保健所との共催イベントなど地域連携が広がり、多くの職員が参加して健康意識の向上につながりました。支援いただいた京都府をはじめ関係機関に深く感謝申し上げます。今後は職員のヘルスリテラシーを向上させ、その実践を促すことを通じて、職員が健やかに能力を発揮できる環境づくりを一層進めてまいります。さらに、京都府や木津川市、保健所などの地域との連携した健康づくり活動も強化していきたいと思ます。</p> <p style="text-align: right;">国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 関西光量子科学研究所 健康管理室 河合有由美</p> 